

授 業 科 目 名	ソーイング演習			教員名	成田 吾津子		
配 当 年 次	1	開講時期	後期	単位数	2	授業形態	演習
卒業・免許・資格との関係						ナンバリング	1D608
授業内容を示すキーワード	建学の精神、学園の歴史、浴衣作り、着付け、着物のたたみ方、マナー						
授業の概要	・学園の建学の精神や歴史を理解し、学園のルーツである和裁を体験し自分の浴衣を製作します。 ・着付け、帯結び、着物着用時のマナー等を学習します。 ・幼稚への浴衣の着付け、へこ帯の結び方、肩揚げ、腰揚げの方法を学習します。						
授業のねらいと到達目標	【ねらい】 ・学園のルーツに触れ、建学の精神を理解する。 ・実際に和裁に触れ、和の知識を体験する。 ・自分の浴衣を完成させ、着用することにより達成感と自信を得る。 【到達目標】 ・学園の建学の精神、創立のルーツについて説明できる。 ・和裁の知恵が詰まった浴衣と製作方法を理解し、自分で浴衣を作ることができる。 ・子どもに浴衣を正しく着せることができる。						
授業の方法等	講義と演習方式で行います。						
成績評価の基準と方法	■授業への取り組み・態度 20% ■提出物(浴衣完成) 50% ■その他〔 単元ごとのできばえ 〕 30%						
教科書	「和裁教本 ゆかた」(山村学園創設者 山村 婦みよ先生) ※購入の方法については授業時に指示します。						
参考書	適宜、プリントを配付します。						
関連科目	子ども文化演習B						
質問受付の方法	授業中は勿論、授業前・後に理解ができるまで質問を受け付けます。						
履修上の注意	後期授業開始前に、浴衣地の販売とガイダンス(授業計画・教材の説明・用具の使い方)を行います。次年度に着付け・帯結び・ヘアスタイル・マナー指導等の補習を3回程度行います。必要な費用等がかかるためよく確認して下さい。						

授 業 計 画 と 時 間 外 学 習		柄合わせ・裁断
	1	〈予習〉各部の名称を覚えること。20分 〈復習〉袖標付け、袖下袋縫いができるように柄合わせ・裁断を終わらせる。160分
		袖標付け・ミシンの使い方・アイロンの使い方・袖下袋縫い
	2	〈予習〉ミシンの使い方を理解し、練習する。20分 〈復習〉袖丸みの始末・袖口三つ折りぐけに進めるようにする。160分
		袖丸みの始末・袖口三つ折りぐけ
	3	〈予習〉三つ折りぐけの方法を調べる。20分 〈復習〉見頃標付け(後ろ見頃・前見頃)・背縫い・背縫いきせのかけ方に進めるようにする。160分
		見頃標付け(後ろ見頃・前見頃)・背縫い・背縫いきせのかけ方
	4	〈予習〉きせのかけ方をについて調べる。20分 〈復習〉肩当て・居敷当てに進めるようにする。160分
		肩当て・居敷当ての縫い方(新モス使用)
	5	〈予習〉寸法通りにミシンがかけられるよう練習する。90分 〈復習〉肩当て付け・居敷当てに進めるようにする。90分
		肩当て付け・居敷当て付け
	6	〈予習〉耳ぐけ・折りぐけについて調べる。20分 〈復習〉衽標付け・衽襟下三つ折りぐけに進めるようにする。160分
		衽標付け・衽襟下三つ折りぐけ
	7	〈予習〉衽標付け・衽襟下三つ折りぐけを進める。90分 〈復習〉三つ折りぐけを完成させる。90分
定 期 試 験		衽付け・衽付け始末
	8	〈予習〉きせのかけ方について調べる。20分 〈復習〉衽付け・衽付け始末を終わらせる。160分
		襟標付け・共衿標付け・共衿付け
	9	〈予習〉本ぐけの方法を理解する。20分 〈復習〉襟標付け・共衿標付け・共衿付けを進める。160分
		衿付け(三つ衿芯の入れ方・待ち針の打ち方)
	10	〈予習〉棒衿・ばち衿・広衿の形を理解する。20分 〈復習〉衿付けを進める。160分
		衿(きせのかけ方)・衿先の始末・衿ぐけ
	11	〈予習〉ほんぐけの針の入れ方・出し方を調べる。20分 〈復習〉脇縫いに進めるようにする。160分
		脇縫い・脇縫い代の始末
	12	〈予習〉きせをかけた後の、かくしじつけの方法を理解する。20分 〈復習〉脇縫い代の始末を進める。160分
定 期 試 験		脇縫い始末
	13	〈予習〉脇縫い代の始末を進める。90分 〈復習〉正しい耳ぐけの方法を、再度見直す。90分
		裾ぐけ(額縁の作り方)
定 期 試 験	14	〈予習〉額縁の作り方について調べる。20分 〈復習〉裾の長さを確認する。160分
		袖付け・袖付け始末・完成確認・仕上げ(アイロンのかけ方)・浴衣のたたみ方
定 期 試 験	15	〈予習〉かんぬき止め(6ヶ所)の方法を覚える。90分 〈復習〉仕上げ(アイロンのかけ方)・浴衣のたたみ方を練習する。90分
		◆定期試験は行わない。